



# アルミブラインド 取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買いいただきました、ありがとうございます。  
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

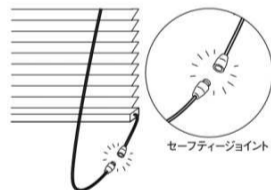


## チャイルドセーフティー安全上のご注意 日本ブラインド工業会

日本ブラインド工業会では小さなお子さまがいるご家庭でも、安心してブラインドやスクリーン類をご使用いただくために、次の部品を整備しています。

### ・セーフティージョイント

操作コードがお子様の首や体に巻き付いた場合、危険を回避するために操作コードを分離させるための部品です。操作中に外れてしまった場合は、再びはめ直してご使用ください。



### 注意

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。

### 警告

コードが体に巻き付いたり、引っかかるようなことをしないでください。



### 警告

小さなお子さまがいるご家庭では、ブラインドのコードの近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



- 事故が起きたり危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。
- セーフティージョイントがあっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

## ●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、羽バタキ等でほこりを取り払ってください。
- ・油気のかかる場所ではこまめにお拭き取りください。
- ・汚れのひどい時には中性洗剤（食器・食品用）を各洗剤の表示通りにお使いください。その後は必ず水拭きしてください。

## 保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容（下記）により弊社又は、お買い上げ店が承ります。


1. お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問合わせください。
2. 次のような場合、保証期間内でも有料になります。  
(ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。  
(イ) 天変地異（火災、地震、水害等）による故障及び損傷。  
(ウ) 特殊環境（極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等）による故障及び損傷。







製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。 日本製

## 発売元 株式会社フルネス

〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1






●お取り付けになる前にお読みください。

 **警告**  
製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

-  **注意**
-  付属部品のビスは木部用です。木部以外（石膏ボード・コンクリート・鉄板等）への取り付けはできません。
  -  木部以外への取り付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。
  -  本体取り付け時には、取付ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。
  -  この製品は屋内用です。屋外にはご使用できません。
  -  浴室や湿気の多い所には耐水タイプ、浴室タイプ以外の製品は使用しないでください。

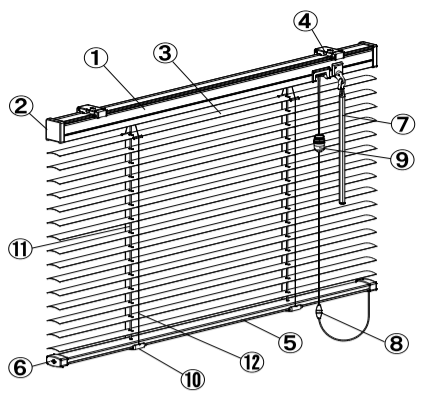
●ご使用になる前にお読みください。

 **警告**  
 火のそばでは危険です。使用しないでください。製品が溶けたりして危険です。

-  **注意**
-  製品やコード類にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりケガをすることがあります。
  -  スラット（羽根）は不用意に扱くと、手を切る場合がありますのでご注意ください。
  -  風が強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。
  -  製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。

# 構造と部品名

## 標準タイプ・耐水タイプ



- ①ヘッドボックス
- ②ボックスキャップ
- ③スラット
- ④取付ブラケット
- ⑤ボトムレール
- ⑥ボトムキャップ
- ⑦チルトポール
- ⑧セーフティジョイント
- ⑨イコライザー
- ⑩テープホルダー
- ⑪昇降コード
- ⑫ラダーコード

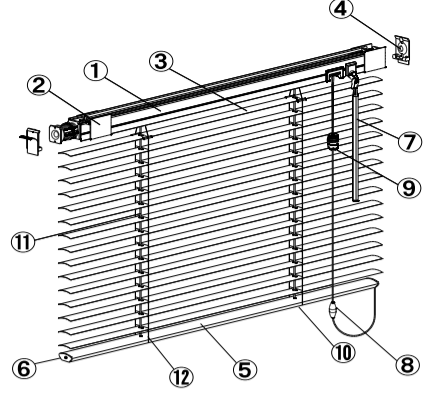
### ●付属部品

付属部品	製品幅	150cm以下	151cm以上
取付ブラケット		2個	3個
木ネジ		2個	3個
カーテンレール取付け金具 ※オプション品です。		2セット	3セット

### ●付属部品

部品名	材質
ヘッドボックス	スチール
スラット	耐食アルミ合金
取付ブラケット	ステンレス・樹脂
ボトムレール	スチール
昇降コード・操作コード	ポリエステル
チルトポール	樹脂成型品

## テンションタイプ・浴室タイプ



- ①ヘッドボックス
- ②ボックスキャップ
- ③スラット
- ④プレート受け
- ⑤ボトムレール
- ⑥ボトムキャップ
- ⑦チルトポール
- ⑧セーフティジョイント
- ⑨イコライザー
- ⑩テープホルダー
- ⑪昇降コード
- ⑫ラダーコード

### ●付属部品

付属部品	製品幅	150cm以下	151cm以上
プレート受け		2個	
両面テープ		2個	

### ●付属部品

部品名	材質
ヘッドボックス	アルミ押し出し型材
スラット	耐食アルミ合金
ボトムレール	アルミ押し出し型材
昇降コード・操作コード	ポリエステル
チルトポール	樹脂成型品

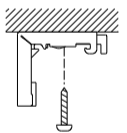
# 取付け方法

## 標準タイプ・耐水タイプ

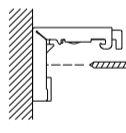
### (1) 取付ブラケットの取付け

- ・取付ブラケットは、製品の左右からそれぞれ約40cmの位置に取付けてください。
- ・取付ブラケットの数が3個以上の場合は、取付けブラケットの間隔が均等になるように位置を決めてください。(サインペン等で一直線上になるように印をつけてください。)

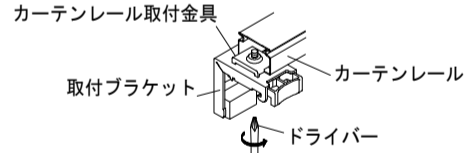
#### <天井付けの場合>



#### <正面付けの場合>

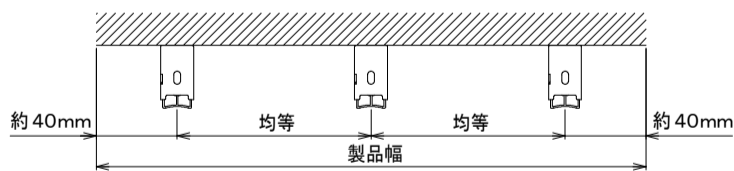


#### <カーテンレールに取り付ける場合>



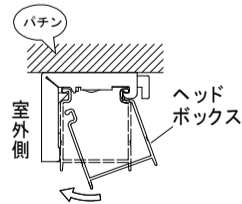
- ・カーテンレールに取付ける場合は、カーテンレールのキャップストップを取り外し、カーテンレール内のランナーを全て抜いた後、取付ブラケットと付属のカーテンレール取付け金具(オプション品)を仮付けした状態にしてからレール端部より挿入し、所定の位置で固定してください。

### ●3個以上取付ける場合



### (2) 製品本体の取付け

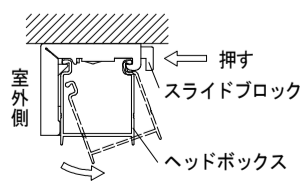
- ①製品を完全にたたみ込んだ状態のままにし、束ねているコード類はほどいてください。
- ②製品を両手で持ち、ヘッドボックス手前のツメを取付ブラケットの手前のツメに引っかけます。
- ③引っかけた状態で左右の位置を決めます。
- ④取付け位置が決まったら、ヘッドボックスを右図のように奥側に押し上げてください。
- ⑤ヘッドボックスが確実に固定されているか確認してください。  
□セットしたときに“パチン”という音がしたか。□ヘッドボックスがグラグラしないか。



# 取外し方法

## 標準タイプ・耐水タイプ

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②製品を手で支えた状態で取付ブラケットのスライドブロックを押すと、ヘッドボックス後ろ側のロックが解除され、前面のツメだけが引っかかった状態になります。
- ③②の状態からヘッドボックスを少し持ち上げるようにして、製品を取外してください。



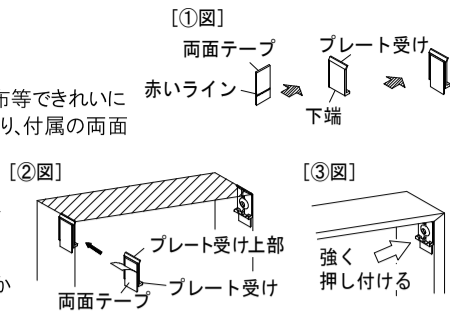
**注意** この際、ブラインドが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取り外しを行ってください。また、工具などは破損に繋がる為、使用しないでください。

# 取付け方法

## テンションタイプ・浴室タイプ

### (1) プレート受けの取付け

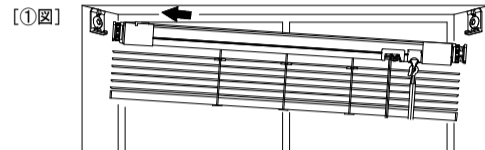
- ①プレート受けを貼り付ける壁面の汚れや油分、水滴等を乾いた布等できれいに拭き取ってください。また、プレート受けの背面も同様に拭き取り、付属の両面テープをプレート受けに貼り付けてください。
- ②貼り付け位置を決めたら、プレート受けを貼り付けてください。貼り付ける際は、プレート受けの上部を天井面に合わせ、左右が水平になるように貼り付けてください。
- ③取付け面にプレート受けを強く押し付け、しっかり貼り付いているか確認してください。



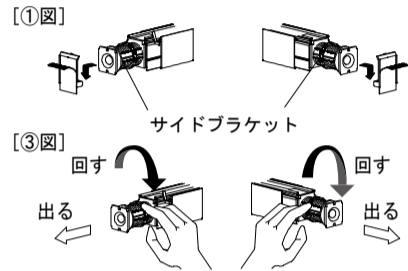
**注意** プレート受けを貼り付ける際に、貼り付け面に汚れ・水分等が付着していると、両面テープの粘着力が弱くなり、製品落下の原因となりますので、必ず、汚れ・水分等は完全に拭き取ってからプレート受けを貼り付けてください。凹凸のある壁面、布壁、土壁・砂壁、ベニヤなどのザラザラした面には貼り付けられません。下地がタイル地の場合、プレート受けがタイル目地にかからないようにしてください。両面テープが剥がれ、製品が落下する場合があります。ユニットバスなどに多く用いられる中空樹脂枠を使用した窓枠への取付けはご注意ください。突っ張る力が大きくかかるため、取付け面に下地がないと樹脂枠が破損する場合があります。プレート受けの位置は、左右が水平になるように貼り付けてください。ヘッドボックスが傾いたまま取付けると製品落下の原因になります。

### (2) 製品本体の取付け

- ①製品を持った状態で左右のサイドブラケットをプレート受けのツメに乗せてください。

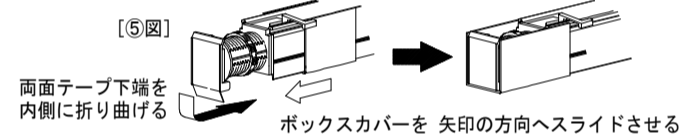
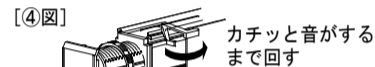


- ②製品と壁面との隙間が左右均等になるように製品の位置を調整してください。
- ③左右のダイヤルが手で回らなくなる(固くなる)まで、図のように左右均等に回してください。



**注意** 工具等を使用してダイヤルを回さないでください。固く締めすぎると製品が故障する場合がございます。

- ④レバーを図のように操作して、ヘッドボックスを固定してください。レバーを操作することにより、ヘッドボックスの両サイド(プレート受け)に突っ張る力が加わり製品が固定されます。
- ⑤左右のボックスカバーをスライドさせ、サイドブラケット部をカバーします。このとき、プレート受けを取付ける際に貼り付けた両面テープを、ボックスカバー内に折り込んで収めてください。
- ⑥確実にヘッドボックスがプレート受けに止まっていることを確認してください。



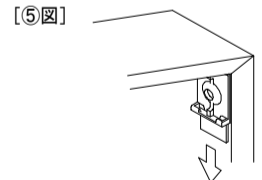
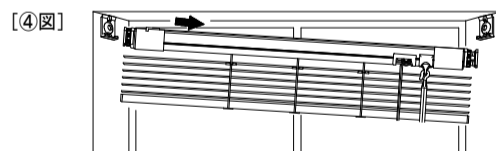
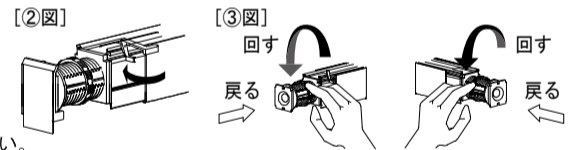
**注意** 取付け後プレートから出たシール部は絶対にカッター等で切らずに、内側に折り込んでボックスカバーに収めてください。このテープはブラインドを取外す時にシール部を引っばると接着面が残らず壁面から剥がれる両面テープを使用しております。(壁面が壁紙の場合、種類によっては両面テープを剥がす際に壁紙が剥がれる場合があります。)製品本体取付け時には、プレート受けにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬケガをすることがあります。

# 取外し方法

## テンションタイプ・浴室タイプ

### (1) 製品本体の取外し

- ①製品を完全にたたみ込んだ状態にします。
- ②図のようにレバーを操作し、固定を解除します。
- ③左右のダイヤルを図のように回して緩めてください。  
※ダイヤルを操作するときは、製品が落下しないように必ず製品を手で支えてから操作してください。
- ④プレート受けのツメからサイドブラケットを外し、製品を取り外します。



- ⑤プレート受けの下から出ている両面テープを引っばると、両面テープが伸びてプレート受けが外れます。  
※再度製品を取付ける際は、お手数ですがお買上げ頂いた販売店にて部品(両面テープ)手配をお願い致します。

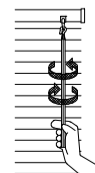
**注意** プレート受けを外す際、出ている両面テープを接着面と平行(⑤図の矢印の方向)に剥がれるまでゆっくりと引っばってください。このとき、なかなか剥がれない場合は一度に無理に剥がそうとせず、何度か引っばって徐々に剥がしてください。急激に両面テープを引っばり剥がそうとするとテープが切れてしまったり、壁紙が剥がれる可能性があります。接着面に対して両面テープを垂直に引っばらないでください。テープが切れてしまう場合があります。壁紙の種類によっては、両面テープをはがす際に壁紙が剥がれる場合がありますのでご注意ください。

# 操作方法

## ■開閉操作

- ・チルトポールを回転させるとスラットの角度調整ができます。

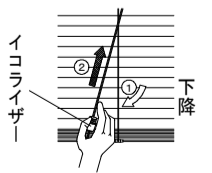
#### <開閉操作>



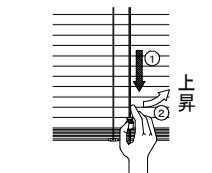
## ■昇降操作

- ・昇降操作は、スラットを水平にした状態で行ってください。
- ・昇降操作は、必ず昇降コード(もしくはイコライザー)を持って操作してください。

#### <昇降操作・下降>



#### <昇降操作・上昇>



### ※ブラインドが降りてこないとき / ストッパーが解除できないとき

- ・商品出荷時には昇降コードが強く引かれてストッパーが固定されています。イコライザーを引きながら、昇降コードを1本ずつ下に引くと、ストッパーが解除されて通常通りに操作できます。